



## NPO PTPL “ともいき” 便り No. 181

令和元年（2019年）10月24日発行

### ■霜降（そうこう） 10月24日から11月7日までの節気

先週、台風19号が去ってすぐに金木犀の香りがただよってきました。金木犀は雨に打たれるとすぐに散ってしまいます。まだ生き生きとしたオレンジ色の花が道にたくさん落ちているのを見ると、「あーあー。もっとにおっていて欲しかった」と残念に思います。金木犀の花言葉は「気高い人」。まさに上品に季節を教えてくれる花です。さて、10月24日（木）から11月7日（木）まで、二十四節気では「霜が降りる」と書いて「霜降」の節気に入ります。朝早く、ところによっては霜を見ることもある頃です。ちなみに次の節気は「立冬」。冬の兆しを感じる時でもあります。

街にはハロウィーンの飾りが目立っていますが、なんとなく昨年よりも少ないような気がします。台風の災害が続き被災して大変な思いをされている方たちへの配慮もあると思います。私の住んでいる町には商店街が中心になって、小学校3年生のこどもたちを対象に、加盟店をまわり「トリック アンド トリート」と言うとお菓子がもらえるというイベントがあります。毎年チケットをもらうために行列ができていましたが、今年はまだ定員に達していません。参加者募集中だそうです。

ハロウィーンは10月31日（木）。キリスト教では万聖節（あらゆる成人を記念する祝日・11月1日）の前夜祭です。もともとは古代ケルトのお祭りで、古代ケルト暦では11月1日が新年で10月31日は大晦日でした。31日の夜には死者の霊がこの世に戻ってくると考えられていて、大きな焚き火をたいて供物を奉げ、その火を家々に持ち帰って悪魔から身を守ったといわれています。ケルトのこの民族的習慣がキリスト教の宗教行事と混合してハロウィーンが成立したと見られています。アメリカでは、カボチャをくり抜いたランタンを作り、魔女やお化けに変装した子どもたちが「ご馳走しないと、いたずらするぞ。」などといいながら家々を回っては、お菓子などをもらう習慣があります。（ともい

き曆より：<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2019/>）いつのまにか、ハロウィーンの聖地は渋谷と言われるようになり、仮装した若者たちが大騒ぎをするようになりました。行事の由来や意味を知ると、楽しみ方や心持ちも違ってくるのではと思います。

11月3日（日）は文化の日です。1946年のこの日に日本国憲法が公布されたのにちなんで、1948年に制定された国民の祝日のひとつ。自由と平和を愛し、文化をすすめる日です。秋の夜長には「読書」とよく言われますが、私は本を読むのが好きではありませんでした。小学生の頃に、本を1冊読むと先生がきれいなシールを名前の欄に貼ってくれました。昭和30年の頃ですから、かわいいシールが珍しかったので、嬉しくて本をたくさん読みました。その反動か、中学、高校ではほとんど本を読まなくなり、再び読み始めたのは、大学生の時。児童文学の本田和子先生に出会って児童文学や絵本に興味を持ち始めてからです。今は「岩波少年文庫 50冊選・宮崎駿」に載っている本をランダムに読んでいます。皆さんは、秋の夜長、どのように過ごしていらっしゃいますか。

先日、6歳の孫のあつくんを保育園に迎えにいき、帰る途中で焼き鳥を買って少し公園で遊びました。18時過ぎのことです。あつくんは滑り台の上に登ると、「ばばちゃん（私）、お月さまだよ。ほら、ほら。」と指をさしました。空にはもう月が雲間に見え隠れしていました。11月6日（水）は旧暦の10月10日。「十日夜（とおかんや）」です。収穫祝い。田の神様がこの日、山に帰ると言い伝えられ、こどもたちがわらで作った鉄砲で地面を叩きながら囃し歌を歌います。「稲の月見」とも呼ばれ、収穫感謝の祭りです。あつくんと見た月の旧暦を調べたら、偶然にも9月10日、十日月でした。

6日、お月さま、見られるといいですね。

すとう あさえ（NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 会員）

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和。それは日本的なるもの「ジャパネスク」

◎台風15号・19号に伴い、頭をよぎったこと。

台風19号が発生、週末の三連休には東日本に上陸。関東甲信越、東北地方に甚大な爪痕を残しました。

千葉県に上陸した台風 15 号の復旧工事も、ままたらぬ中での、台風襲来・・・  
15 号は風台風でしたが、台風 19 号は雨台風。

各地は記録的な大雨に襲われ、多くの河川が決壊、欠損、越水による洪水による甚大な被害が発生しました。北陸新幹線車両基地が水没する場面などショッキングな映像をはじめ、洪水の怖さが伝わってきました。

一方、千葉県を襲った台風 15 号、さらにそれに続く台風 19 号は、危機管理体制の問題にとどまらず、現代の都市の在り方について、自然とのかかわりを含めて根本から問い直しているといえます。

現代の高度な都市化が被害を大きくしたと、言えるのではないのでしょうか！？

地球温暖化による異常気象は、ますます自然災害を大きくします。

日本も地球温暖化対策を真剣に考え、実行に移す時が来たようです。

# 日本 2019 ジャパネスク

日本の歴史を学ぼう。

「もっと知りたい。これが日本、これも日本。」

勝田 祥三 (NPOPTPL 理事長)

## ■事務局便り

台風 15 号に続き、台風 19 号が日本上陸。関東甲信越、東北地方に甚大な爪痕を残しました。犠牲になられた方々にはご冥福を、多くに被災者の方々にはお見舞い申し上げます。10月22日(火)には「即位礼正殿の儀」は執り行われませんが、パレードは11月10日に延期という政府の発表がありました。延期理由は、甚大な被害を出した台風の後ということ以外、詳しい内容はわかりません。しかし、政府の中に、喜びも悲しみも分かち合う皇室の国民とともにあるというお心がこめられていることを配慮しての決定だと推察します。

- 日本というものを基盤において活動する NPO PTPL が企画制作運営するサイト・FBをご覧ください。

「NPO PTPL 公式ホームページ」：<http://www.plantatree.gr.jp/>

「ジャパネスク」：<http://www.japanesque.tokyo/>

「ともいき暦」：<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/>

「タピラス」：<http://www.tapirus.tv/>

「ともいき ぐらし」：<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山探し」

<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

- 会員募集のご案内

NPO 活動（ジャパネスク運動）を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。お力添えのほど、どうぞよろしく申し上げます。

詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAX にてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PALNT LOVE 事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-11 東都ビル 201 号

電話：03-6432-5911 FAX：03-6432-5912 Email：info@ptpl.or.jp